

令和2年5月1日

生徒・保護者各位

駿台甲府高等学校

校長 八田 政久

新型コロナウイルスの感染拡大による休校の再延長について

日頃から本校の学校教育活動にご理解ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症対策における「緊急事態宣言」が全国に発令されてから一定期間が経過しましたが、現時点においても、生徒の通学時および学校における諸活動の実施面でも、安心・安全と判断できる状況には至っていないと思われまます。

つきましては、5月10日（日）までの休校期間を、さらに5月31日（日）まで延長することといたします。

生徒の健康と安全を第一に考えての対応ではありますが、休校期間中における学習内容、進路相談、心のケアなどについて、今後も教職員一丸となって対応してまいります。生徒・保護者の皆様には、長期にわたる休校を再度お願いすることとなりますが、何卒ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

本校では、これまでも学習の遅滞を生じさせないよう、生徒には「学校からの諸課題」や「サテネット 21(駿台予備学校の映像授業)による代替授業」などに取り組んでもらっていますが、今後はさらに「配信型の特別講座(オンライン授業)」を組み込んだ学習を進めていく予定で準備しております。

また、今後の状況によりませんが、学校再開にあたっては、時差登校・分散登校をはじめとする再開の準備期間を設けることも予定しております。あわせて、1学期・夏休み中の学校行事も変更します。(詳細につきましては、順次ホームページなどを通してお知らせしていきます)

感染の早期収束による学校の再開を願うばかりではありますが、お困りのことやご相談などがございましたら、遠慮なく担任にご連絡ください。

以上